

# 府中校 たまねじトピックス



## 着任した森高新校長からの挨拶

7月1日付で、城南職業能力開発センター大田校から多摩職業能力開発センター府中校に赴任いたしました校長の森高登志夫です。

大田校は、大田区という日本有数の機械・金属系の工場が集積している地域に設置され、地域に役立つための機械系科目が多くありました。

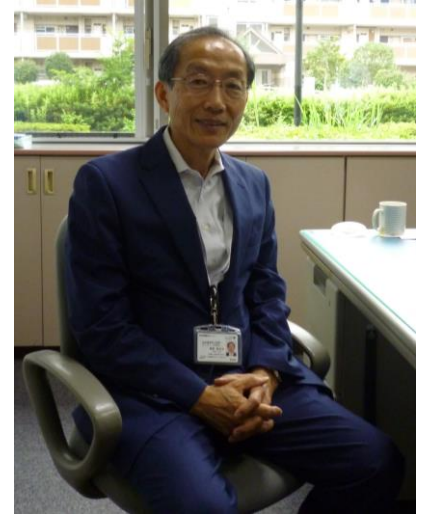
府中市周辺では、電気・電子機器をはじめ、わが国を代表する通信機器関係の製造業が集まっているところであり、府中校の科目もその影響を受けていることは当然と申せましょう。そればかりでなく、府中校は、大都市産業ともいえる「ビルクリーニング管理科」や超高齢社会にふさわしい「介護サービス科」をはじめ、7月からの新設科目である「生活支援サービス科」という時代の要請を受けて改善されてきた校です。この様な素晴らしいところで、訓練生のみなさんとともに歩めることは、私にとって大きな喜びです。

さて、みなさんの中には、就職について、将来に対しての期待とともに、不安、心配を抱いておられるのだと思います。これまでの自分には自信がないという人、また、これからどうなるか、無事この校を修了できるのか、自分に適した就職口があるのかといった不安を持っている人もいるでしょう。

朝起きるときに、過去と未来を鉄の扉で閉ざし、「今日一日の区切りで生きよう」と呼びかけてください。この言葉は私が目標としているものです。一日、一日を大切に過ごすことが幸せな人生につながるのだと思います。みなさん、夢は大事にしても未来を恐れることなく、一日だけを精いっぱい生きていきましょう。

訓練期間中、今の時期は特にゆっくりで良く、周りの人に流されず、自分らしく過ごしていきましょう。つまづくのはあたりまえです。つまずいたおかげで気づくものもあります。

それでは何卒よろしく願いいたします。以上、就任の挨拶とさせていただきます。



## 退任した萩原前校長からの挨拶

7月1日より（公財）東京しごと財団に異動いたしました。

府中周辺は、自分が子供時代を過ごした懐かしの場所でもあり、短い時間ではありましたが、職業訓練、向上訓練を通じて、少しでも地域の皆さまに貢献が出来た事を、うれしく思っています。

修了生の皆さまの益々のご活躍、そして在校生の皆さまが、府中校で学び、その成果として、無事に就職をして頂きます事を、心よりお祈り申し上げます。お世話になりました、ありがとうございました。

